

(6) ダイオキシン類対策

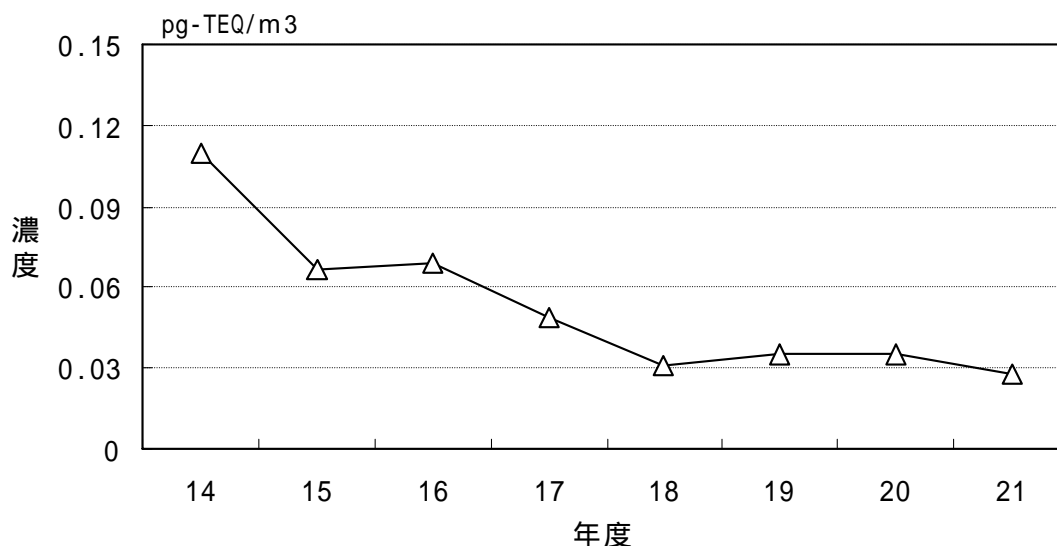
<第1-6-1表> 大気ダイオキシン類調査結果(7日間連続採取)

単位: pg-TEQ/m³

調査日	平成21年 5月20日 ~27日	8月19日 ~26日	10月21日 ~28日	平成22年 2月3日 ~10日	年平均値
調査地点					
井草森公園	0.019	0.020	0.034	0.042	0.029
南荻窪図書館	0.019	0.024	0.027	0.034	0.026
郷土博物館	0.020	0.020	0.044	0.033	0.029

環境基準: 年平均値が0.6pg-TEQ/m³以下

<第1-6-1図> 杉並区内の大気中のダイオキシン類濃度経年変化



注) 平成19年度以前のデータは旧毒性等価係数を用いて算出された値

<第1-6-2表> 河川ダイオキシン類調査結果(水質)

単位: pg-TEQ/l

調査日	平成21年 8月21日	平成22年 1月19日	年平均値
調査地点			
尾崎橋(善福寺川)	0.10	0.099	0.10
宮下橋(神田川)	1.2	0.079	0.64
和田見橋(神田川)	0.063	0.063	0.063
佃橋(玉川上水)	0.081	0.11	0.096

環境基準: 年平均値が1pg-TEQ/l以下

注)

1. ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾフラン、ポリ塩化ジベンゾパラジオキシンおよびコプラナーPCBを含めたものをいう。
2. TEQ: 毒性等量といい、ダイオキシンの種類ごとに毒性の強さが異なるため、最も毒性の強いダイオキシンの量に換算したものを。
3. 1pg: 1兆分の1グラム。